学校番号	3022

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育（柔道）	単位数	1	年次	2

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自己の能力に応じた「体力・技術」の向上に関心を持ち、安全面に留意しながら、積極的に運動に参加する姿勢を身につける。
各種目の特性・自己の身体特性を理解し、自他の動きを分析することで、「体力・技術」の上達段階に応じた効率的な運動に対するアプローチ手法を工夫する力を身につける。

2　学習の到達目標

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動について理解を深め、その実践を通して、体力の向上に努めるとともに、運動を合理的、計画的に実践する資質を育む。また、仲間との協同を通し、自己を大切にする態度や他者を尊重する精神を養うように努める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	仲間と積極的にコミュニケーションを図りながら、運動に参加し、楽しさや喜びを味わおうとする。 仲間と協同するとともに、安全を確保し、自他の健康に留意しながら、学習に主体的に取り組もうとする。	自他の動きを分析し、個々の状況・課題に応じた「体力・技術」の向上につなげるよう工夫できる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、自己に適した運動機会をもつなど、生涯に渡り、スポーツに親しめるよう計画できる。	種目特性に応じた、記録や「体力・技術」の向上をめざす。 運動の合理的な実践のために、段階的に技能を身に付ける。 仲間と協同しながら、運動を楽しむ。	運動のルールや種目特性、技術の名称とその手法、体力の高め方について、具体的に理解している。 スポーツを安全に行う方法や環境整備、体調の整え方について具体的に理解している。
評価方法	受講態度の観察 レポート 等	レポート 等	技能観察 技能テスト ゲーム 等	レポート 質疑応答 等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

（補足）
技術や記録だけでなく、出席状況や授業参加態度、意欲等も重視する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1・2学期	柔道	柔道 ・基本動作 礼法や基本的な動作 ・受身 後方・横・前・前周り ・足技 膝車、支え釣りこみ足 ・投技 大腰 ・固技 袈裟固め、横四方、縦四方、上四方 ・技能テスト ・試合 寝技による試合	○	○	○	○	a：武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすることや自己責任を果たそうとするなど、健康・安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって柔道を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:武道の特性に応じた、攻防を展開するための得意技を身に付けている。 d:伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察 レポート ゲーム
3学期	球技	ネット型 卓球 ・サーブ ・サーブカット ・ラリー ・ダブルスのゲーム	○	○	○	○	a:球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすることなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって球技を豊かに実戦するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 d：技術（技の名称や行い方）、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 レポート 技能観察 ゲーム

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

（補足）
体力向上のため、年間を通して、サーキットトレーニングやランニングを取り入れる。

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。